

平成30年4月9日

各大学医学部長 殿
各医科大学学長 殿

自治医科大学
学長 永井 良三
(公印省略)

附属病院麻酔科周術期管理部門准教授又は講師候補者の再公募について(依頼)

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では附属病院麻酔科周術期管理部門 准教授又は講師候補者を再公募することといたしました。

つきましては、貴学又は貴学関連機関において適任の方がいらっしゃいましたら、下記によりご推薦いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1 公募対象

附属病院麻酔科周術期管理部門 准教授又は講師

2 応募締切日

平成30年5月18日(金)【書類必着】

3 応募資格

【准教授の場合】

- 博士号取得者
- 講師の応募資格を有している者

【講師の場合】

- 原則として大学医学部卒業後7年を経た者であって、少なくとも5年間の教育、研究又は臨床研修指定病院若しくはこれと同等のしかるべき病院における診療の経歴(初期研修を除く。)を有すること。
- 医学博士の学位を有するか、専門医に認定されているか、又はこれらと同等以上の能力をもつと認められる者。
- 研究実績の目安は、専門学術誌に単著又は候補者を第1著者とする原著論文を2編以上(そのうち1編以上は英文による)発表しており、併せて5編以上の原著論文を発表していること(採択済みの論文は含めるが、投稿中などの論文は含めない。)。この場合にあつて、専門学術誌とは、厳格な審査が実施されている国際的な欧文誌又は日本医学会分科会の機関誌等を指し、原著論文には学会抄録や総説その他紹介論文などを含めないものとする。

4 提出書類

- (1) 履歴書(様式1参照)、所属学会一覧(様式任意)
- (2) 業績目録(様式2参照)
- (3) 【准教授の場合】
代表的原著論文10編の別刷(各10セット) ※コピー可
- 【講師の場合】
代表的原著論文5編の別刷(各10セット) ※コピー可
- (4) 教育、研究、診療(診療実績がある場合)の実績と今後の抱負
(それぞれにつきA4用紙にて(枚数制限なし)・様式3、様式3の別紙参照)
- (5) 推薦状(様式は自由ですが、手紙形式で本学学長あてとしてください。)